



ここ数年、プラスチックの修理は、ボディショップが競合他社と差別化するための重要な方法になりました。プラスチックの修理を行うショップは、サイクルタイムを短縮し、修理にかかる平均コストを削減し、人件費を維持することで利益を増やすことができます。

この2日間のコースでは、バンパー、ヘッドライト、その他のプラスチック部品を窒素溶接システムで修理する方法を紹介します。現在廃棄しているプラスチック部品を修理することで利益を得る方法を学びます。取り付け穴、スロット、タブ、およびグリルバー等の亀裂を修理する方法を学びます。

“これは非常に有益な実践的なトレーニングでした。出席したすべての技術者は、プラスチック製のバンパーカバーを修理するためのより高い知識を習得しました。これは、私が出席する特権を持っていた最も有益なトレーニングでした。”

-- John Malik, Regional Manager,
Service King Collision Centers

下記のハンズオンコースを受講することが出来ます。

- ・プラスチックのへこみや歪みを取り除く方法。
- ・PPおよびTPOの修理をより強力かつ迅速に行うための窒素溶接技術。
- ・壊れた穴、タブ、スロット、グリルバーなどの難しい領域を修復する方法。
- ・ヘッドライトタブやその他のフード下のプラスチック部品を修理する方法
- ・テクスチャードバンパーを修理および再仕上げする方法



～質の高い実践的なトレーニングを提供します～

対象：

自動車修理従事者、または、ポリバンス製品ディーラー
人員

必要な経験：

ボディショップの工具使用方法と基本的な知識が必要

会場：

当社施設

定員：

1セッション3～5名 個別トレーニングもごさいます。

料金：

1名 ¥ 50,000

個別トレーニング ¥ 120,000



お問合せは、下記販売代理店まで

Polyvance authorized international master distributor

ポリバンス 日本総代理店

有限会社ディークラフト ポリバンス事業部

TEL:0564-28-5319 FAX:0564-28-5399

E-mail:info@jyusiripea.com URL:https://jyusiripea.com



PR-02 窒素プラスチック溶接 プラスチック修理と補修

窒素プラスチック溶接は、2006年に自動車修理業界でポリバンスにより最初に商用化されました。この技術は新しい為、多くの技術者や他の業界の専門家はそれに慣れていません。

窒素プラスチック溶接は、バンパーカバー、ヘッドライト、アンダーフード内部品などの熱可塑性プラスチックの修理に最適です。窒素溶接による強度のおかげで、2液型接着剤では不可能なタブ、取り付け穴、フランジ、グリルバーの損傷を修復できます。窒素溶接技術を習得すると、修理できるプラスチック部品が増え、より多くの利益を上げることができます。ポリバンスは、自動車用プラスチックを適切に識別、修理及び補修等に、役立つ実践的なトレーニングコースを提供しています。ポリバンスのトレーニング組織は、成人教育プロバイダーとしてASE-ATMCの認定を受けており、I-CAR@IndustryTrainingAlliance® プログラムトレーニングプロバイダーとして承認されています。日本では、テュフラインランドジャパンが、ポリバンスプラスチック溶接トレーニングであるプラスチック溶接エキスパート認定トレーニングを承認しています。

詳細なコース情報：

PR-02、窒素プラスチック溶接 プラスチック修理と補修を受講することにより、承認されたトレーニングを無事に取得致しますと、ポリバンス証書が授与されます。

コース名：

窒素プラスチック溶接
プラスチック修理と補修-PR-02

説明：

高温窒素ガスを使用した熱可塑性自動車部品の修理と補修

主な目標：

ショップでプラスチックの修理を行うことで利益を得るのに役立ちます。窒素プラスチック溶接機を使用してパーツ修理を行う技術的な側面に重点を置きます。また、フィラー、プライマーおよびテクスチャ塗料を使用して、プラスチック素地シボ目模様の修復についても説明します。

コースアジェンダ：

- さまざまな種類のプラスチックを特定する
- 基本的な窒素溶接プロセスを説明するプラスチック溶接機を適切に操作する
- プラスチック製のバンパーからへこみや変形を取り除きます
- 修理の準備として、プラスチック製のバンパーを適切に清掃します
- PPバンパーの端に裂け目を溶接します
- PPバンパーの破れたスロットタブを修理する
- PPバンパーの破れたバンパー取り付けフランジを修理します
- PPバンパーの破れたフレキシブルヒンジタブを修理する
- 熱硬化性ポリウレタン（PUR）バンパーを修理する
- 柔軟なフィラーとプライマーサーフェーサーで溶接修理エリアを仕上げます
- テクスチャード加工されたプラスチック部品を再仕上げする
- すべてのPolyvance製品を使用する正しい方法。

前提条件：

事前のトレーニングコースの経験は必要ありません。必要なのは、主題を学ぶことに興味があることだけです。

必要な経験：

ボディショップのツールとプロセスの基本的な知識が必要です。所要時間：

コースは約7時間かかります。

会場：

このトレーニングは、当社施設での受講になります。（テュフラインランドジャパンプラスチック溶接エキスパート認定トレーニングは、当社施設のみ）

料金・定員：

定員3～5名。個別トレーニング有り。トレーニングリクエストとお支払い後、トレーニングマネージャーがスケジュールとロジスティクスについて打ち合わせ致します。

ポリバンスのトレーニングミッションステートメント：ポリバンスのトレーニング組織は、業界の技術および管理担当者に質の高い実践的なトレーニングを提供し、受講者がプラスチック部品を修理、補修することにより、成功し、自信を持って、収益性の高い製品を安全かつ効果的に使用できるようにすることを目指しています。

I-CARトレーニングアライアンスビジョン：

I-CAR@IndustryTrainingAlliance®は認識のために存在します承認されたトレーニングプロバイダーによるトレーニングの成果。トレーニングアライアンスへの参加が承認されたすべてのプログラムは、自動車修理業界のすべての人が、消費者の究極の利益のために完全で安全な修理を実行するために必要な情報、知識、スキルを持っているというビジョンをサポートする必要があります。

自動車補修プラスチック溶接エキスパート認定トレーニング：

テュフラインランドジャパン プラスチック溶接エキスパート認定トレーニングを希望する受講者は、ポリバンストレーニングコース内のすべての実践作業を当社施設にて実行し、筆記テストを合格する必要があります。テュフラインランドジャパン自動車補修プラスチック溶接エキスパート認定トレーニングは、プラスチック溶接PR-01または、PR-03または、PR-02・PR-03を当社施設にて取得、申請後、プラスチック溶接エキスパート認定トレーニングを取得することが出来ます。

